

● 仕上がりサイズ 55×91mm



【オブジェクトのカラーについて】

蛍光ピンク (KP) を使用する場合、データ作成方法は以下の2つの方法のいずれかにてお願い致します。どちらの方法でデータを作成しているかを、ご注文時のオプション設定でお選びください。
※店頭や営業へのご注文の場合には、データご入稿時に担当までご指示ください。

[方法1] 特色で指定する (オススメ!)

オブジェクトのカラーを、テンプレート上のスウォッチにあるスポットカラー“KP”で作成します。

ご注文時にオプションでお選びください。

☑「**蛍光ピンク版(KP)は特色で作成済み**」
 “KP”の特色で作成されていないデータは、蛍光ピンクは印刷されません。通常のCMYKとなります。ご注意ください。



CMYKの印刷のうち「M(マゼンタ)」のインクの代わりに、蛍光ピンクを使用します。
M(マゼンタ)が使われている部分は全て蛍光ピンクの再現になります
のでご注意ください。

ご注文時にオプションでお選びください

☑ 「マゼンタ版(M)を蛍光ピンク版(KP)に置き換え希望」
で指示の無い場合はマゼンタで印刷となります。
必ず置き換えの旨をご指示ください。

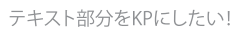
／ M版をKP版に置き換え！／



【画像の貼り込みについて】

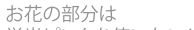
画像部分に蛍光ピンクを使用する場合は、別途「**マルチカラー変換サービス**」(有料)との併用が必要です。
 蛍光ピンク部分をオブジェクトのみで使用する(画像に蛍光ピンクを使用しない)場合には、そのままご入稿が
 可能です。

○画像は使用しているが、蛍光ピンクはオブジェクトのみで使用



このような場合には
テキスト部分を特色“KP”指定でお作りください。

×画像部分に蛍光ピンクを使用



このような場合には店舗スタッフまでお問い合わせください。

「マルチカラー変換サービス」とは

画像についてもKP(蛍光ピンク)を追加して印刷することで、通常のCMYKよりも色の表現が豊かになります。
ただし、データ上でKP用のデータを作成する必要があり、自然な画像に仕上げるにはKP版データの作成とともにCMYK版についても微妙な調整を伴います。「マルチカラー変換サービス」では、お預かりしたRGBデータから、CMYK+KP(蛍光ピンク)用の画像に変換を行います。
(有料サービスとなります。店舗スタッフまでお問い合わせください。)

画像によって、KPを使用した場合に効果が出やすいものと、出にくいものがございます。

[効果の出やすい画像] 彩度の高いピンク・オレンジ・パープルの画像や、明るい肌の画像。
[効果の出難い画像] 暗い画像、彩度の低い画像。暖色が含まれない画像。

◎制作レイヤーか新しいレイヤー上で作業をお願いします。

◎文字はアウトライン化して(書式メニュー→アウトラインを作成)ご入稿ください。

◎入稿用データは別名保存し、開いたバージョンで保存をお願いします。

(cs6で作成した場合は、cs6で保存して下さい。)

